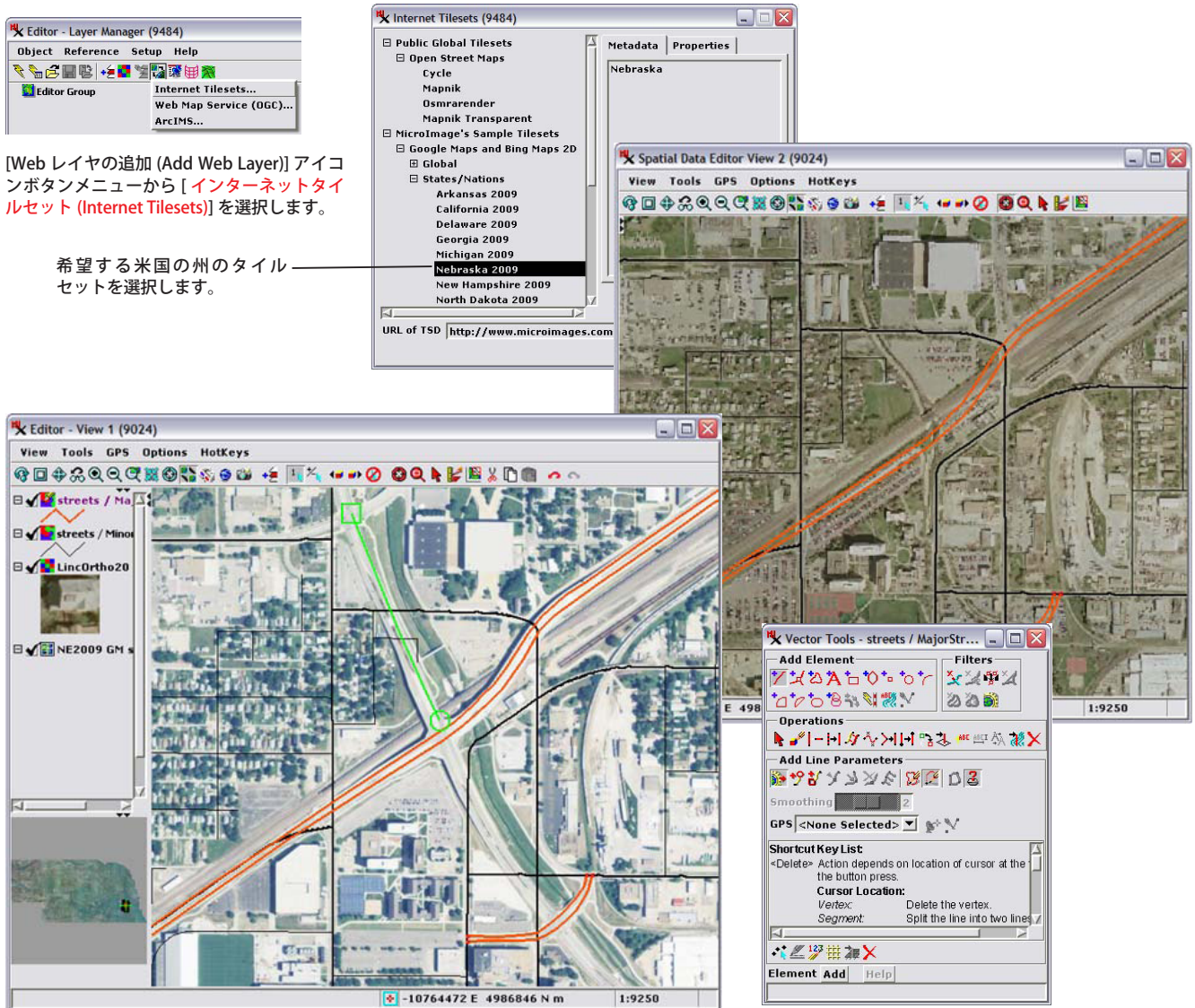


インターネットを使った地図情報の更新

Update USA Map Features to 2009

マイクロイメージ社は、インターネットを通してハワイとアラスカを除くアメリカ合衆国全州の新しい1メートルの2009年または2008年のUSDA/NAIP カラー正射画像タイルセットに無料でアクセスできるようにしています。TNT製品を使用してこの画像の任意の範囲を適当な縮尺で見ることができます。TNTに組み込まれた強力な空間エディタを使って参照画像として、これらの新しい画像を判読して古いマップレイヤを更新したり新たに作成することが出来ます。編集、作成するポイント、ライン、ポリゴン、属性、スタイル割当はCAD、ベクタ、シェイプ、オブジェクトの形式で保存できます。

もしもあなたが興味を持つ領域がこの画像に含まれていない場合、TNTmipsを使用してあなたの都市や州、国のジオリファレンス済みの画像をタイルセットにすることが出来ます。その後、タイルセットをローカルドライブやLANまたはwebサイトから表示して、ローカルまたはリモートにあるTNT製品で判読に使うことが出来ます。さらに、TNT空間エディタでは複数ウィンドウの連動表示がサポートされていますので、ネットワーク上の参照タイルセットに加えて、自分の地図データや画像を同時に表示して編集することが可能となります(例えば、1つのウィンドウに1メートル解像度の画像を表示して、他のウィンドウに自分の地図を表示するという具合に)。



参照レイヤとして www.microImages.com で公開中の2009年1メートル解像度のネブラスカ州正射画像タイルセットを使い、建設中の道路(オレンジ)をTNTmipsのエディタを使って、ネブラスカ州リンカンの幹線道路マップ(ベクタ)にラインとして追加している様子(左ウィンドウ)。右の表示ウィンドウは2つ目のジオロックされたウィンドウで、参照用の2003年の正射画像と道路データ上に、新しいラインを表示しています。